

音別小だより

令和元年9月26日発行 No.8 発行責任者 校長 西村浩一

学校目標

- ・考える子
- ・豊かな心の子
- ・仲良くする子
- ・はたらく子
- ・命を大切にする子



音別小ホームページ



音別小 検索

「防災訓練に参加して」

校長 西村浩一

今月2日(月)に音別地域の防災訓練に併せて避難訓練を行いました。NHKの「ほっとニュース北海道」でもその日の夕方にその様子を放映していました。メールで放送のご案内を差し上げたのでご覧になった方も多いかと思います。地震発生後、津波警報が発令されたとの想定の下、行政センター庁舎屋上まで避難しました。天候にも恵まれ、絶好の訓練日和となりました。しかし行政センターの担当の方も最後のあいさつでおっしゃっていたことですが、災害はいつ起きるかわかりません。もしも真冬に発生して氷点下での避難となると長時間屋上にいることには限界があります。真夜中の避難となると暗闇の中、情報も限られ大いに不安に駆られることでしょう。お休みの日に家には子どもだけといった場合もあるかもしれませんが、だからこそ地域合同の防災訓練に参加する意味があります。人は経験したことで無ければスムーズに動けないものです。実際に行政センターまで行き、階段を上り、屋上までたどり着く。そしてそこには地域や行政センターの職員などたくさんの大人が集まっています。大人が大勢いればなんとかかしてくれと子どもたちは思ったことでしょう。そうした経験がとっさの判断力、行動力につながっていくのだと思います。

2年前に政府の地震調査委員会は、北海道東部の十勝沖から択捉島沖の太平洋に横たわる千島海溝で、マグニチュード9級の超巨大地震が今後30年以内に7~40%の確率で起きるとの予測を公表しています。平均340~380年の間隔で繰り返してきたとみており、前回の発生から約400年が過ぎていることから「切迫している可能性が高い」としています。

闇雲に子どもたちに恐怖心を与える必要はありませんが、もしも災害等が発生した際、迅速に避難しようとする行動力と、どんな状

況でも生き抜こうとする意志を育てていかなければなりません。それは一朝一夕で身に付くものではなく、何度も訓練をくり返すことと具体的にどうするかについて語りかけていくことによって内面化していくものです。このような機会を準備していただき改めて行政センターの皆様には感謝申し上げます。

さて、もうすぐ9月も終わり、今年度も半年が過ぎようとしています。10月12日(土)には学芸会が予定されております。児童会で決めたスローガン、「見ている人の心を動かそう」の達成に向けて、子どもたちも練習に熱が入ってきたところです。たくさんの保護者の皆様、地域の皆様のご来校をご期待しております。ぜひ子どもたちのがんばる姿に温かいご声援をよろしくお願い致します。

学芸会

今年度の学芸会は、10月12日(土)に開催されます。

今年度は『見ている人の心を動かそう』というスローガンを設定し、それぞれの学級、個人の目標をもって臨みます。また、演目も学年の組み合わせによって、それぞれがこれまでの学習の成果等を発表できるよう、工夫して取り組みます。詳しい内容につきましては、後日プリントやプログラムが出ますので、そちらをご参照下さい。

なお、振替休業日は10月15日(火)です。



●期日：令和元年10月12日(土) 午前9時30分開演

*お誘い合わせの上、多数ご来校ください！

生活・健康・安全目標

協力して、学芸会を成功させよう

目を大切にしよう

災害に備えよう

◆ 10月行事予定

日	曜	主な行事	給食	日	曜	主な行事	給食
1	火		○	16	水		○
2	水	市P連研修専門部会	○	17	木	視力検査(中高) スクールカウンセラー来校日 教育懇談会18:30~小学校	○
3	木	5時間授業	○	18	金	職員会議 視力検査(低) 漢字検定(中学校にて)	○
4	金	係活動①	○	19	土	土曜活動日 参観日 PTALek 特別時程	×
5	土			20	日		
6	日			21	月	全校朝会 児童委員会 いじめアンケート(~25日)	○
7	月	係活動②	○	22	火	即位礼正殿の儀	
8	火	ALT 児童委員会 市P連健全育成講演会	○	23	水	Q-U,アセス	○
9	水		○	24	木		○
10	木	学芸会総練習 5時間授業 作品展開始(~21日)	○	25	金		○
11	金	係活動③ 会場設営	○	26	土	市P連研究大会(桜が丘小)	
12	土	学芸会	×	27	日		
13	日			28	月		○
14	月	体育の日		29	火	ALT 就学児知能検査	○
15	火	振替休業日		30	水	オロナミンC授業(2年)	○
				31	木		○

児童会後期スタート!

後期の児童会活動がスタートしました。新たに、以下のお友達が児童会三役として決まりました。自分たちの手で、明るく、元気に、仲の良い音別小学校をつくって欲しいと思います。

- 会長 6年 さん
- 副会長 6年 さん 5年 さん
- 書記 5年 さん 4年 さん

様々な場面でリーダーシップを発揮して、活躍してくれることを期待しています。

前期児童会三役



後期児童会三役



ボランティア(不自由)体験活動

9月2日(月)に町社会福祉協議会のご協力のもと、保体委員会の子供たちがボランティア体験(不自由体験)活動を行いました。

この活動は、ここ数年毎年行われていて、これまでに数多くの子どもたちが体験しました。お年寄りの方や身体に障がいを持っている方々が、日頃の生活でどのような困難を持ち、どのように感じているかを、片足に重りをつけて歩く、ヘッドホンをして周囲の音を聞く、つえを使って歩く、などして実感する体験です。

子供たちは口々に「身体が動かしづらい」「周りがよく見えな、音が聞こえなくて不安」など感じていました。

社会福祉協議会職員の方のお話では、「まずは家族や町の人など、身近な方に障がいなどを持っている方がいらっしゃったら、ぜひ今日の体験を思い出して、声をかけて下さい。」とのことでした。

一人ひとりのちょっとした心遣いで、皆が安心して暮らせる町づくりができるといいですね。



生活リズムシートの取り組みへの協力ありがとうございました

先月末の1週間を使って行った生活リズムチェックの取り組みについて、各ご家庭にご協力いただきありがとうございました。これは、子供たち自身が自分で目標を立て、正しい生活習慣を自分自身で作っていくための取り組みです。結果と傾向がまとめ次第お知らせいたしますので、改善にお役立てくださいますようお願いいたします。

様々なみなさまにご協力いただいています
～人材の活用による学習活動の充実～



本校では地域の様々な方を講師としてお招きし、子供たちへの指導を行っています。

9月4日(水)は市栄養教諭の太田先生による食育指導が行われました。その中では、みそ汁や納豆、お茶など、昔からの日本人の食事は栄養のバランスがよく、現在、世界遺産に登録されているというお話がありました。子供たちは、和食がとても優れた食事であることを改めて感じた様子でした。

これからも、様々な方をお招きし、子供たちにとって有益で、かつ実感の伴う授業をできる限り取り入れていこうと考えています。

Lani先生、ようこそ音別小へ～新しいALTの先生が着任しました



この2学期より、釧路市のALTの先生方が全員交代になりました。本校に派遣されるALTの先生も、これまでのブレンナ先生に代わり、新たにLani(レニ)先生が9月17日(火)より派遣されました。

非常に気さくな方で、子供たちはもちろん、私共職員とも早速会話を交わしてくれました。今後様々な場面でお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

以下にレニ先生からの自己紹介文を掲載させていただきます。

Hello, my name is Lani and I'm the new ALT. I am from Kansas but I lived in New York for the past four years for university.

I'm very excited to be in Japan and everyone has been so friendly. I hope to learn Japanese, and I look forward to meeting all of you! If you have any recommendations for things to do in Hokkaido please let me know. I'm excited to spend this time in Japan.



(こんにちは、私は新しいALTのレニです。私はカンザス州出身です。大学時代の4年間はニューヨークに住んでいました。)

日本に来てとてもワクワクしていますし、みんなとても親切でうれしいです。しっかりと日本語を学びたいと思います。北海道で何かお勧めのものがあれば、おしえてください。この期間、日本で過ごすのをとても楽しみにしています。)